



日本共産党 品川区議会議員

Japanese Communist Party

区政報告

2023年7月30日
No. 366

安藤たい作

ニュース

バックナンバー 品川 安藤たい作ニュース 検索

事務所 西品川3-16-3 Tel/FAX 3491-3230



漫画：安藤たい作

8月のご近所の合言葉はコレで

羽田新ルート・品川区がアンケート実施

8/1～郵送開始、8/31回答期限

ご回答下さい

【対象】

15歳以上の区民 ※区立小中学校の児童・生徒には、別途調査する予定。

【調査票の送付】

7月下旬より各世帯へ順次ご案内を発送 *23万世帯に順次配達。※8/18（金）を過ぎても届かない方は右記コールセンターへ

【回答方法】

郵送（同封の返信用封筒（切手不要）に入れて投函）またはインターネットのうち、どちらか一方

【調査期間】

2023年8月1日（火）から31日（木）まで

品川区民アンケート
コールセンター

電話：03-4332-4050

午前8時30分～午後5時

土日祝日を除く

※8月1日（火）から開設

品川を低空飛行する羽田新ルートが強行され4年目。品川区は8月いっぱい、15歳以上の全区民を対象に羽田新ルートの影響を聞くアンケートを実施します。

前区長は、新ルートを容認、住民が集めた住民投票実施を求める直接請求署名にも反対意見を付して否決の道筋をつけるなど、区民の願いに背を向け続けてきました。

しかし、区民世論が昨年の区長選でも羽田新ルートを争点に押し上げ、7/20朝日新聞は「各候補が『ルート撤回』や『賛否を問う住民投票の実施』などを主張し、争点の一つになった。初当選した森沢区長は区民アンケートの実施を公約していた」と報道。今回のアンケートは、区民の怒りの世論と運動が実現させたものです。（裏面へ）



郵送される封筒（見本）

ニュースへのご感想も
お気軽にお寄せ
ください

区議控室 Tel 5742-6818/FAX 3778-3088
事務所 西品川3-16-3 Tel/FAX 3491-3230
taisakuando19740217@gmail.com

*当ニュースは、議会活動および区政に関する政策等の広報活動に要する経費等をまかなう「政務活動費」で発行されています



品川区のホームページを開けるとトップに区民アンケートの記載が。

区に影響調査に踏み出させたことは重要

アンケートは調査票6ページに「羽田空港の新飛行ルートに関すること」の設問があり、「あなたの生活や暮らしの中で、羽田新飛行ルートによって、どの程度影響を受けていますか」

と尋ね、騒音・圧迫感・落下物など安全性への不安などの選択肢が並んでいます。区をして区民に直接、羽田新ルートの影響を聞き把握させる立場に立たせたのは重要です。特にルート直下の住民は被害実態や悩みをストレートに届ける事が大変重要です。8月はご近所・知人同士で「アンケート届いた?」「もう出した?」を合言葉にして、「必ず回答するようにしましょう。」

圧倒的なアンケート回答数で区長を動かそう

一方で、この調査結果をどう活かせるかが重要となります。森川区長は記者会見で「どういう地域で、どういった生活実感や負担感があるかが浮かび上がると思う。その結果をもって具体的な解決策を国に働きかけた」と述べ、あたかも反対してくれるかのようです。しかし、区長の言う「具体的な解決策」とは、国の「固定化回避検討会

での検討結果を早急に示し、示した結果を早期に実現する」ことに過ぎないことは共産党の議会論戦で明らかになっていきます。そして、飛行機の着陸時には一定の直線距離が必要であり、空港手前の品川区の上空は必ず通過せざるをえません。つまり「固定化回避」を看板にしたゴマカシの検討なのです。新区長は、共産党が議会でも度々求めても、国に反対表明するとは言いませぬ。



(事務所前で安藤撮影)

◆◆◆
品川区長の反対表明は、計画撤回へ決定的。影響調査にまで踏み出させた区を、更なる区民の世論と運動で反対表明するまで追い込みましょう。そのためにアンケートの多数の回答は力になります。

日本共産党品川区議団

第三火曜18:30~20:30無料法律相談会
8月は8/15(火)

【会場】安藤たい作事務所 【主催】共産党品川地区委員会
* 予約制(5742-6818(控室)または3491-3230(事務所))

お困り事がありましたら、上記日程に関わらず
お気軽にご相談下さい。